

標識で理解—アメリカを運転する



英語で勘違いしていた標識を正しく理解する

車線のルールと意味を正しく理解する

英語で書かれた標識の意味を誤解しない

より安全な運転のために必要な最低限の知識
を図解で解説

アメリカの免許証を持つドライバーが書いた
親切な内容

じゅうの本

標 識 で 理 解 — ア メ リ カ を 運 転 す る
旅 行 者 、 短 期 滞 在 者 の た め の
英 語 の 交 通 ル ー ル を 正 し く
理 解 す る 本

目 次

- 1 国 際 免 許 証 で 運 転 で き る 州 な の か 、
確 認 す る
- 2 英 語 の 意 味 を 間 違 え な い こ と
- 3 実 践 図 解 英 語 の ル ー ル を 理 解
す る
- 4 タ バ コ 、 飲 酒 に つ い て
- 5 携 帯 電 話 に つ い て
- 6 チ ャ イ ル ド シ ー ト （ ベ ビ ー シ ー
ト ） に つ い て
- 7 シ ー ト ベ ル ト 着 用
- 8 毎 回 の 確 認

1 国際免許証で運転できる州なのか、 確かめる

アメリカは州によって、運転の規則が違います。基本的なルールは同じでも、携帯電話を使用して良い州、いけない州、飲酒運転のアルコール保有率の規定の違い、右折の仕方など、結構違うのです。

まず、自分のでかける州の運転規則について、しっかりと理解しておくことは、最低限必要なことです。でかける州の名前と **DMV** と入力してインターネットで検索すると、その州の **DMV (Department of Motor Vehicles)** の公式サイトが見つかるので、そのサイトで、運転知識について、確認しておくといいでしょう。日本人がよく運転する場所は、ハワイ州などでしょう。

2 英語の意味を間違えないこと
自分の行く州の DMV サイトがみつ
かって、その中の Drivers manual
あるいは、Drivers Handbook と書かれた
交通ルールが見つかったとして、
英語で書かれているので、それを理
解しなければなりません。
私がなぜこの本を書くことにしたの
か、理由はそこなのです。
つまり、英語を間違って解釈してい
る誤訳が公式サイトで紹介されてい
たので、英語の標識の意味を正しく
理解していない人達が多いことに気
がついたわけです。

これでは、事故の原因になります
し、日本人の誤訳なのにもかかわら
ず、
日本人のハワイの観光客は、「アメ
リカ人は標識どおりに従わない、無
礼で、無作法、野蛮だ」などと正し
い運転をしているアメリカ人のマナ
ー違反について怒っていたりするわ
けです。

しかし、実際は、日本語の誤訳で

すから、怒っている日本人観光客の
ほうが、間違っていて、違反をおか
している、相手のアメリカ人にも迷
惑をかけていることに気がつかない
まま、何度もハワイを訪れていたり
したわけです。

そこで、英語の標識の意味につい
て、この本で解説していくことに決
めたのです。

実際のドライバーズマニュアルは、
どこの州もたっぷりの量を含んでい
ます。それを英文で全て読んで理解
することは、観光客にとっては、酷
かと思いますので、本書では、標識
を基準にして、意味を解説します。

わかりやすく、正しい運転知識を身
につけて、安全に運転して下さい。
私は、アメリカで英語の免許証を取
得しています。

本来、アメリカを運転するなら、そ
れが最低限必要なのです。

それを、観光や短期ということで、
マニュアルすら見ずに運転するのは、

無謀です。

ですが現実には、観光客、英語のわからない人達にも運転が許されているので、最低限の図解書を作ることにしました。

3 実践図解英語のルールを理解する
さっそく、標識から説明していきます。

障害者用の駐車場

この青に車イスの標識はスーパーなどの駐車場によく見ます。

これは、障害者のプレートをつけている車の専用駐車場です。

障害者のための専用標識の横には、白い車線がありますが、そこは、車イスを降ろしたりする場所なので、車線の上にも車を駐車できません。



速度の遅い車あり

この標識は、25 mphかそれより遅い速度で走っている車が付けていることがあり、また、道路の工事中などにこのマークを見かけることがあります。

フリーウェイ、ハイウェイにもこの標識があることがありますので、ゆっくり、規制された速度で走らなければなりません。

また、速度が書いてなくても、そのマークの周辺は、速度を落として、通り過ぎていきます。



赤信号は止まれ
一度必ず止まります。



信号で停止して
青になるまで、左折、直進
するのを待ちます。

右折は右折禁止の表示が無い限り、
一度停止した後に、左から来る交差した
道路上の車がいなければ、赤でも右折できます。
(ハワイ州とカリフォルニア州)
その他の州では違う場合があるので、DMVで確認
して下さい。

赤で停止した後、一方通行の左進行の道が前にある場合

左方向への一方通行の道路にも、赤で停止した後
左折できます。

しかし、一般的に多いのは、十字路で信号がある場合なので

赤で停止して、右のケースです。

赤の場合、直進は絶対に出来ませんし、十字路での左折も出来ないの
でよく理解して下さい。

青信号

日本では青信号ですが、
アメリカでは、 green signal や
green と標識に書いてあります。



このgreenの意味は直進、左折、右折が
基本的にできて、すすむ際は歩行者、周囲の
右折、左折車などに注意して直進という意味です。

このグリーンが直進の場合は、基本的に
優先です。

このグリーンの表示に伴って、
赤のやじるしがある時は、その方向にすすめま
せん。
右の例では、青でも赤のやじるしがある限り、
左折できません。



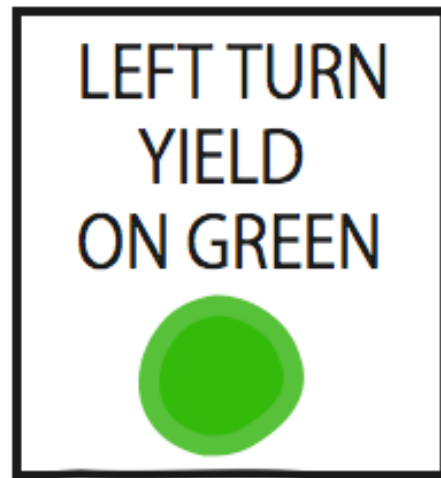
これが、緑のやじるしになると、左折できる
という意味です。



黄色は、赤に変わる前ですので、速やかに
左折を開始するのは、やめておけということで、
止まって待ちます。
これは、やじるしの方向によらず進行方向に
よらず同じ色による意味があります。



これらが、右方向のやじるしだったら、赤で、一度止まって、
安全だったら、右折できるのですが、赤のやじるしがあれば、
それが青に変わるか、消えるまで、右折できないということです。



この標識の本当の意味は、

Left turn 左折する時に

Yield 注意

on green 青の時

青の時の左折に注意 という意味です。

つまり、青であっても左折する時は、通常左側に逆から直進している車が走っています。その逆レーンを走っている直進車が、左折しようとしているあなたよりも優先なのです。

左折をする時には、対抗直進車に注意して、安全だったら左折して良いという意味です。

アメリカは、日本と逆のレーンを走っています。そのことに注意して下さい。

この表示は、2007年にハワイの公式サイトで間違った意味で日本語で紹介されていたものです。

赤の点滅

赤の点滅は、ストップ (STOP)と同じ意味です。
一時停止して、安全ならすすめます。



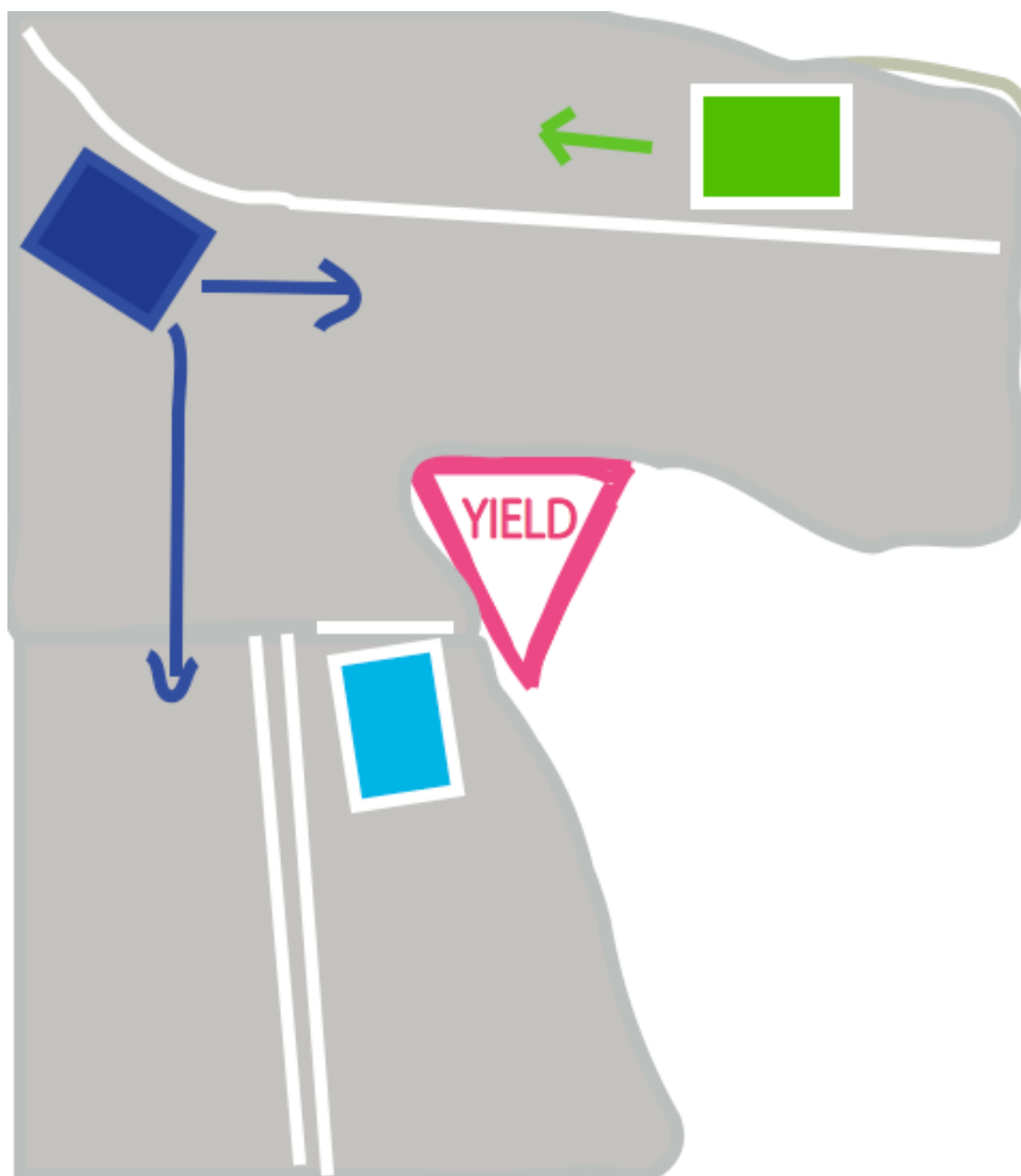
黄色の点滅

ゆっくりと速度を落として、注意して進む
曲がってくる車や歩行者がいたら、そちらが
優先です。

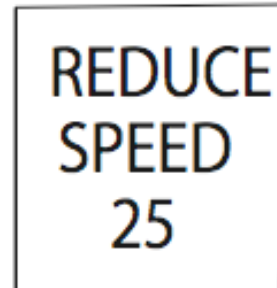
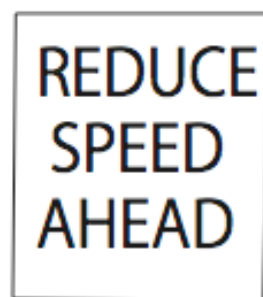


このYIELDの意味ですが、注意 です。
この表示があれば、注意しなければなりません。

減速して周囲を良くみて、二輪、自転車、車、歩行者など
を先に優先させなければなりません。

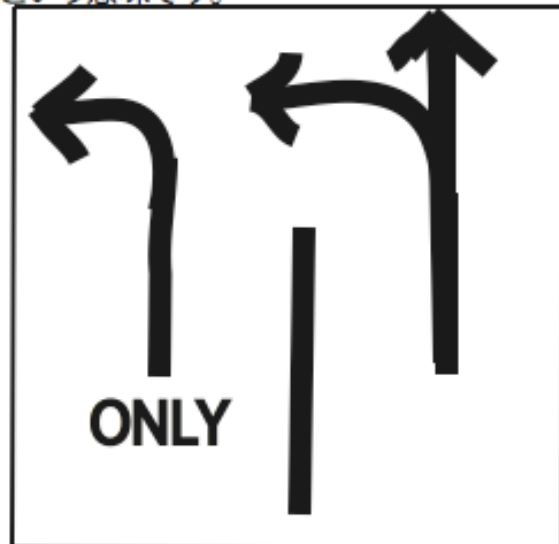


あなたの行く手にYIELDの表示があったら、減速、停止するなど注意して、進行方向に合流していかなければなりません。YIELDは注意の意味です。あなたが、優先ではありません。車、バイク、自転車、歩行者が優先で、一番最後があなたの路線上ということになります。



REDUCEは減らすという意味です
スピードを前方で落とせ
という意味です。

25 MPHまで
減速しろ
という意味です。



ONLYの意味は、それだけ、という意味なので、
この二車線の道路のうち、左側のレーンは
左折だけできるという意味です。

右側のレーンは、左折と直進の両方ができます。

赤い三角形はYIELD (注意) です。
前方で注意



カーブ



T字型の交差点



カーブの続く道



方向の違う曲がり角が続くという意味
方向は、やじるしの通り
左と右の順です。



方向を示すやじるし



雨や霧などの時は滑りやすい



角度が急なので注意が必要な
曲がり角



反対車線の間が隔離されていた
道路が終わり、隔離部分がなくな
って反対車線と
となりあわせになる



車線が増える



反対車線との間に分岐があつて
隔離されている道路
が進行方向にあるという意味



一つの車線が終わるという意味



歩行者注意



止まれサインが前方にある
という意味



一車線に合流



2方向車線
互い違いの道路で、反対車線と
並んでいるということ

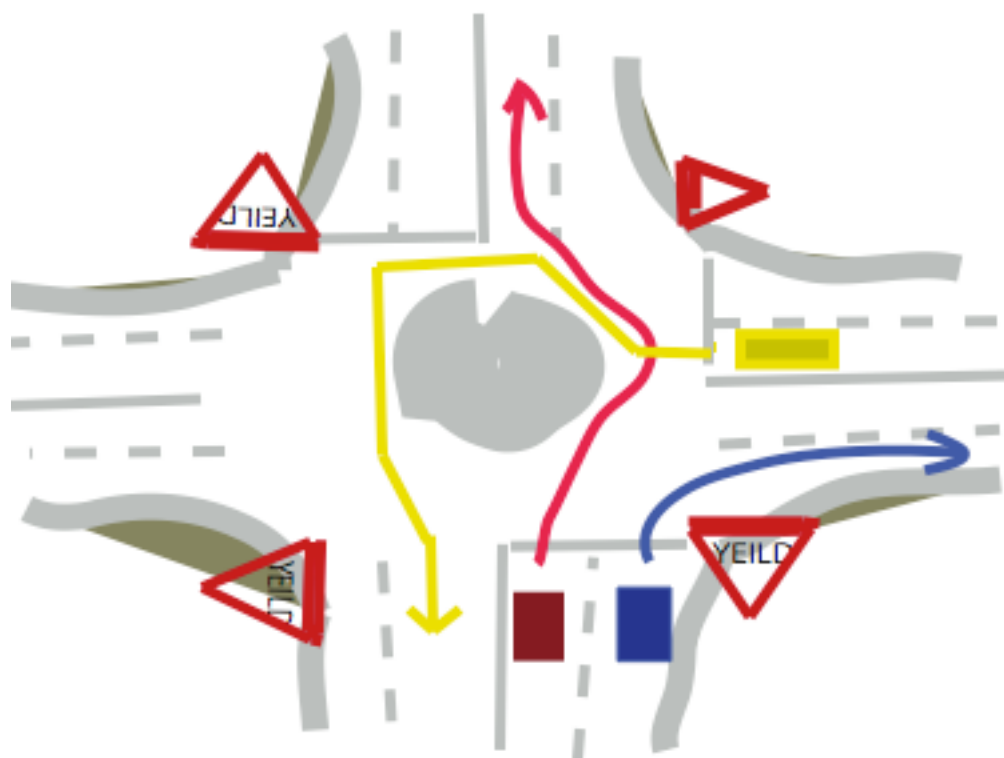


信号があるという意味



十字路





ROUNDABOUTS

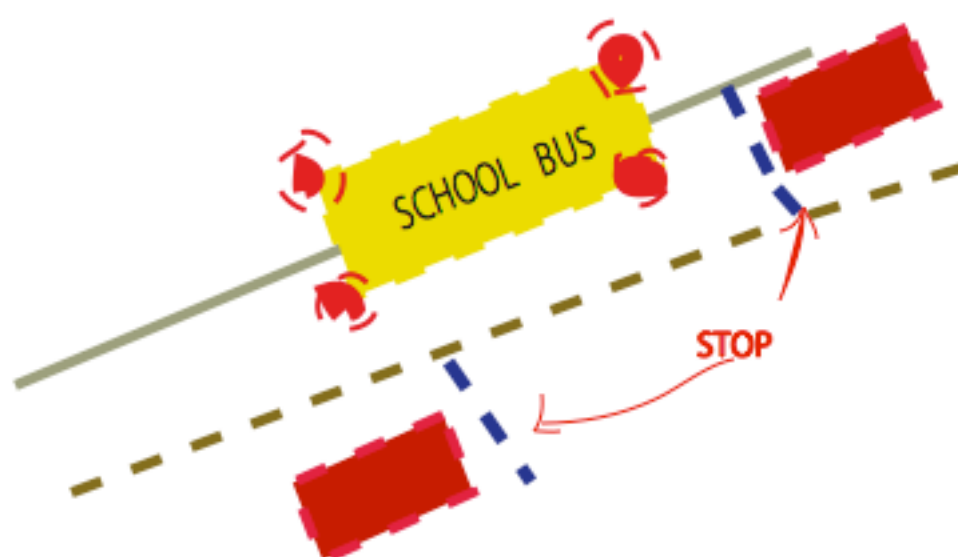
交差点の真ん中が円状に丸くなっていて、その周辺を車が通るようなタイプのものです。

YIELDで注意して、左から車がこなければ、右折、直進、あるいは、黄色の車のやじるしのように、回転して、別の道へと進めます。

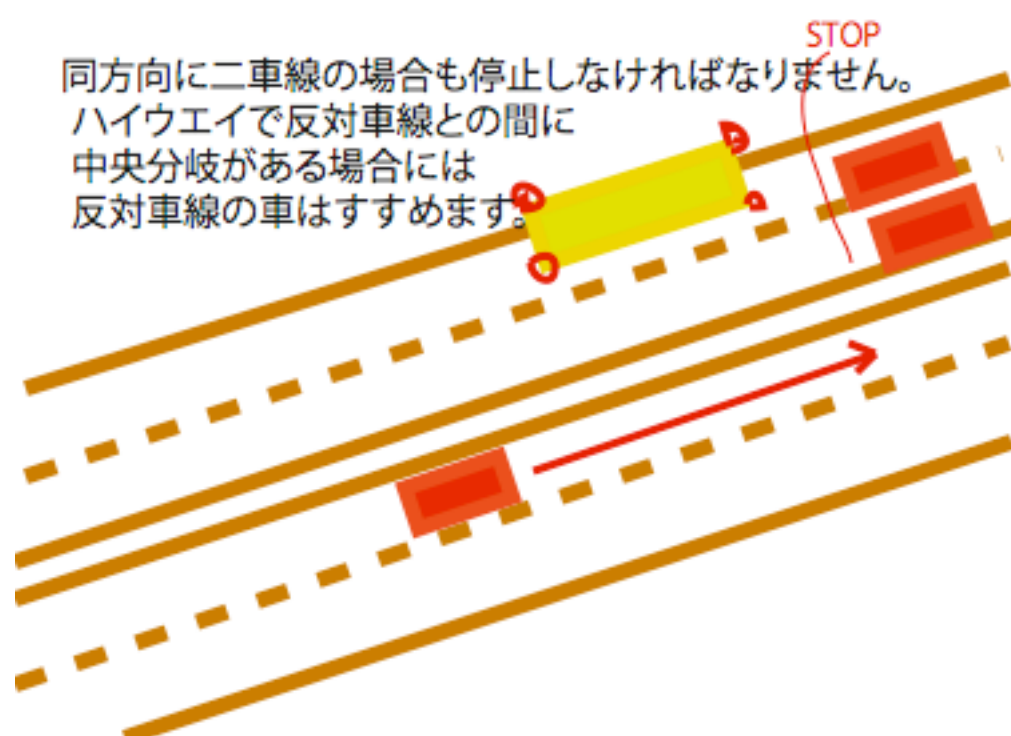
ただ、車は右側通行ですから、必ず右に入るように注意して下さい。

基本的に、右車線から右に入ること、左側からは、二車線ある場合は、左側に入ると、入りやすいのでそうすべきでしょう。(赤い車の車線)

この道路で左折したい場合には、中心に沿って円の周辺をまわってから左折することになります。(黄色い車参照)



SCHOOL BUS の、赤いフラッシュが付いている場合は、同じ方向の車は停止しなければなりません。赤のフラッシュが消えるまで待たなければなりません。
車線が反対側でも分岐線などで別れていない場合同じように停止して待ちます。



同方向に二車線の場合も停止しなければなりません。
ハイウェイで反対車線との間に中央分岐がある場合には反対車線の車はすすめます。

線路の近くという標識です。
線路近くでは、15 MPHで電車が来ている
かどうか、確認して、来ていなければ、
15 MPH以上の速度で、速やかに渡ります。



ケーブルカー、バス、ストリートカー（路面電車）
の近くでは、10 MPHで通り過ぎるようにカリフォルニア
では決められています。

学校の近くです。
500 feetの学校周辺では、25 MPH
と速度が決まっています。
支持があれば、15 MPHなど、それに
従います。



侵入禁止



侵入禁止
(間違った方向)





黄色い車線の説明

左

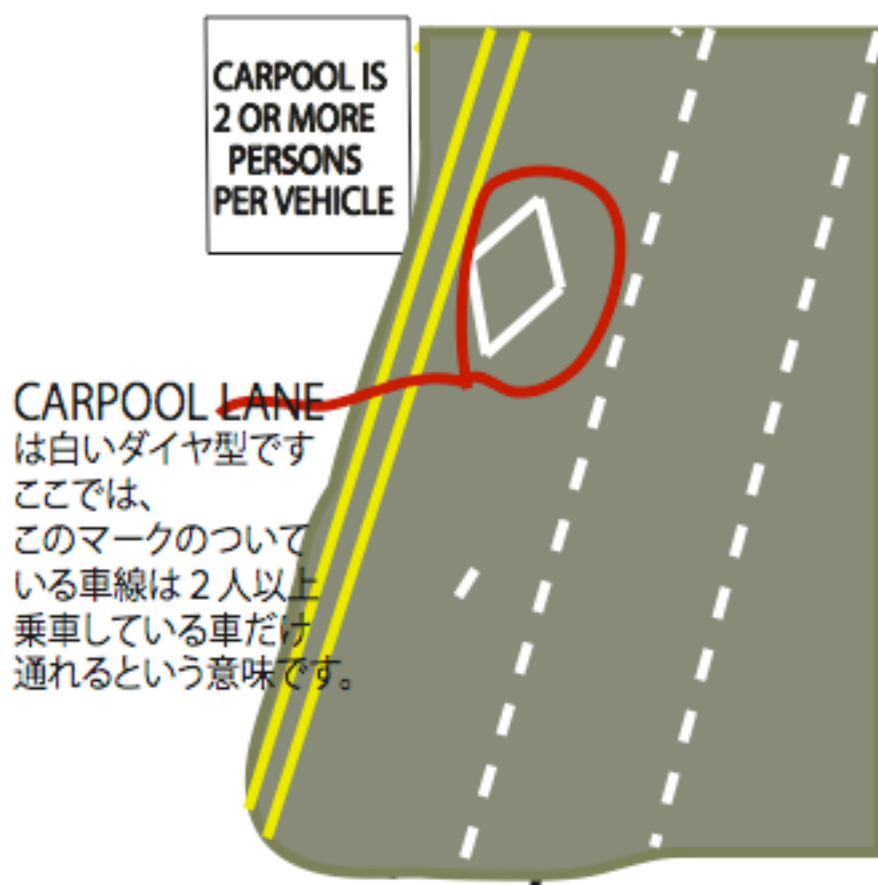
自分の走っている車線側が黄色い直線なので、それを超えて横の車線を通ることはできません。

中央

二重の黄色い直線なので、両方の車線で、横の車線にはみ出すことは出来ません。

右

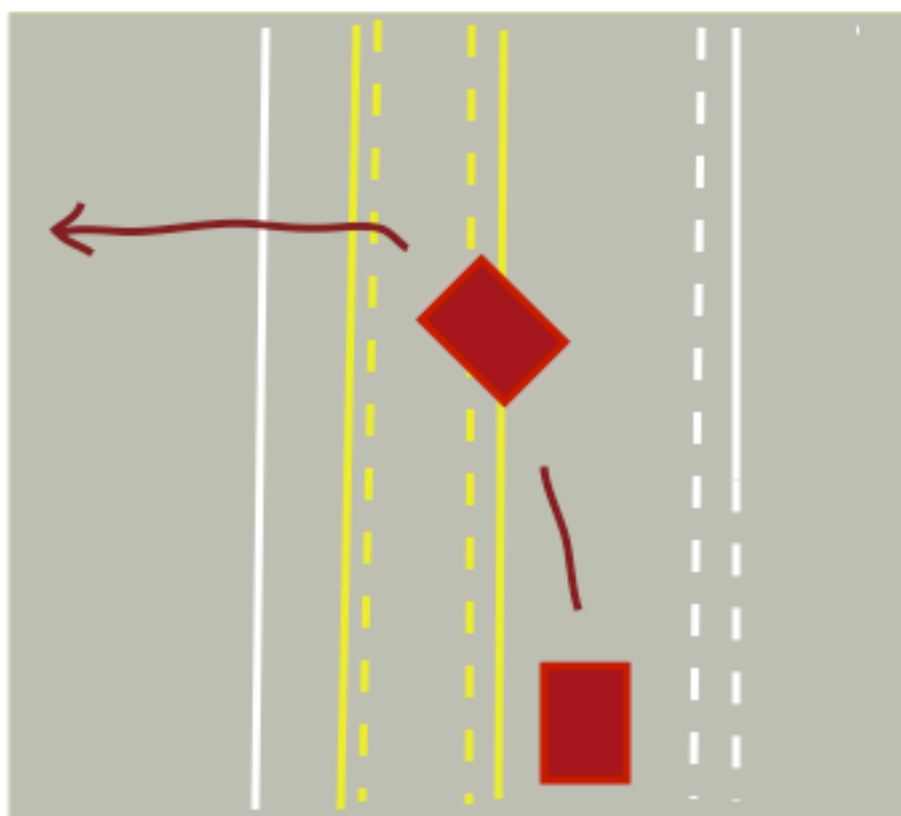
自分の走っている側に黄色い点線の車線がある時は、反対方向が安全ならば、(車がない時) 前の車を追い越すことができます。



カープールの条件は、その道路によって、あるいは時間帯等の表示があるので、よく読んで下さい。

しかし、道路の左はしにあるために、読みにくいことがあります。

条件に当てはまらない場合は、警察に止められて、違反となるので条件がわからない時は、この白いダイヤマークの路線は、避けたほうが無難です。



反対側との車線の中に、黄色い直線の間が黄色い点線になっている車線があります。

これは、左折レーンです。
この車線の中に入って、左折することができます。

この図では、反対側の車線の車は、白い車線がひいてあるので入ってこれませんが、両側ともこの一つの左折レーンを使う場合があります。

反対側の車に注意しましょう。



スピードを減らせという標識です。
数字がある時は、その速度に落とします。
30 MPHがこの場合の速度です。



追い越し禁止地域



追い越し禁止



迂回路(回り道)



1000FT(フィート)先迂回



1000FT先道路閉鎖

歩行者用の信号



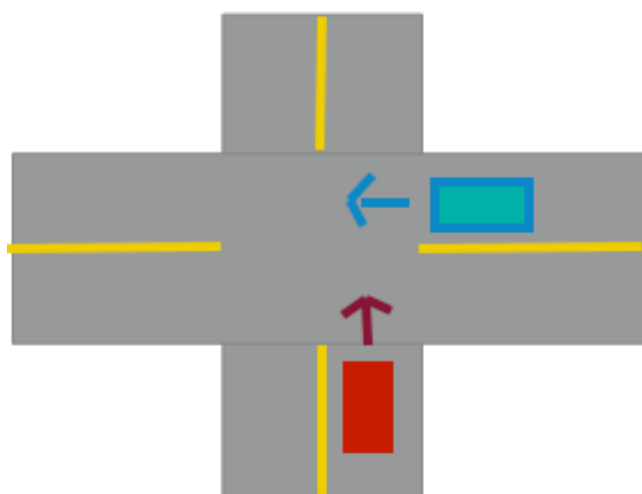
歩行者用の信号で、青と同じです。
歩け(WALK)



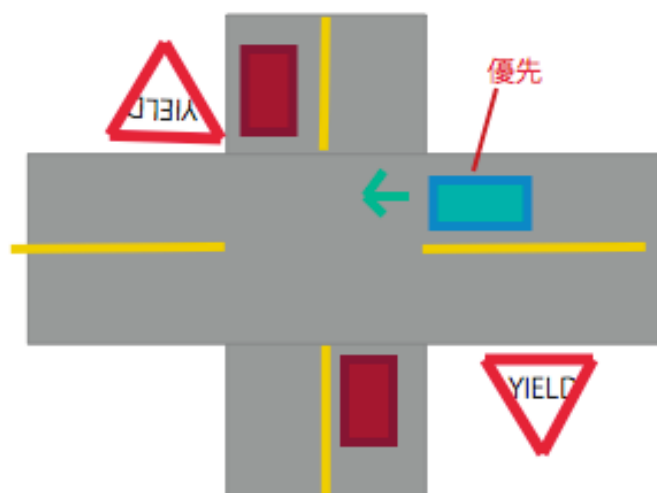
歩行者用の信号で、赤と同じ意味です。
歩くな(DON'T WALK)

止まれです。

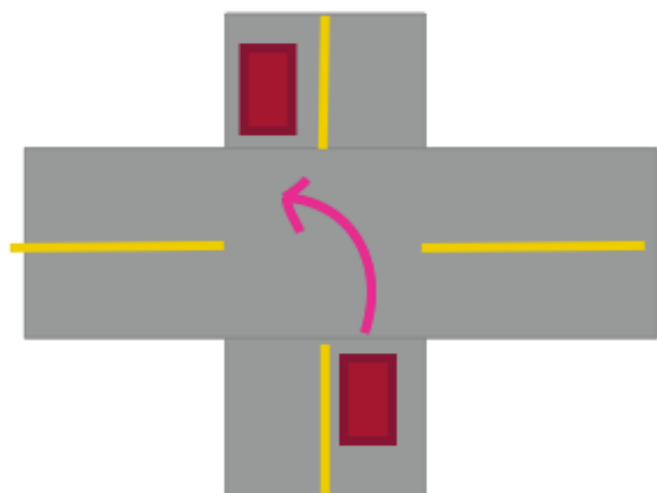
交差点での注意



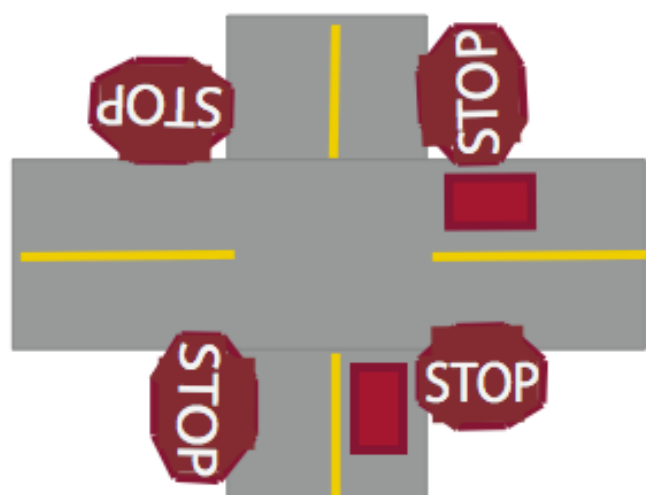
このように何も標識がない道では、交差点の両方の車注意して進みます。



交差点の一方にYIELD (注意)の標識がある道では交差している青い車が優先です。
赤い車は、交差している道路の車が途切れて安全な時にすすめます

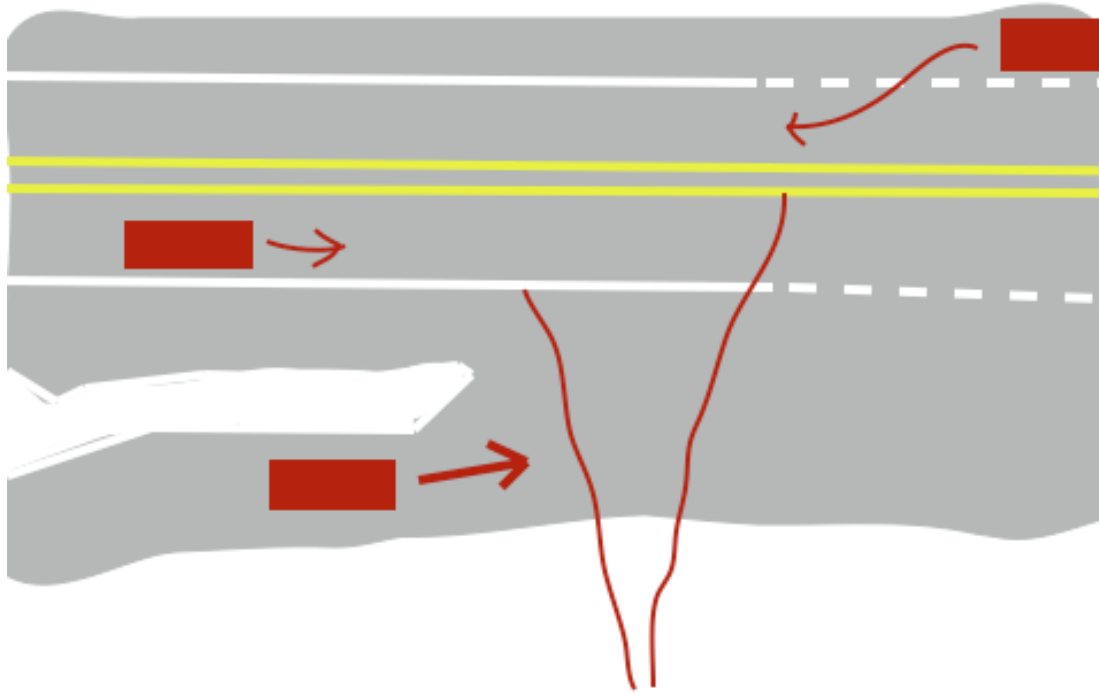


左折する時は、反対車線の直進車が優先ですので、注意して行ないます。
日本人の旅行客で、ハワイの観光サイトが間違っていたために
左折時に対抗車線の直進車よりも左折が優先だと思っている人がいます
が、理屈で考えると、青信号の時、あるいは信号のない交差点で左折が
できるわけですが同じ青信号、あるいは信号のない交差点では、
直進車が優先です。
この場合、LEFT TURN YIELD ON GREENの表示がある場合、意味は、
この直進車が優先であることを意味しています。
左折の車は、青でも注意して通れ、ということです。



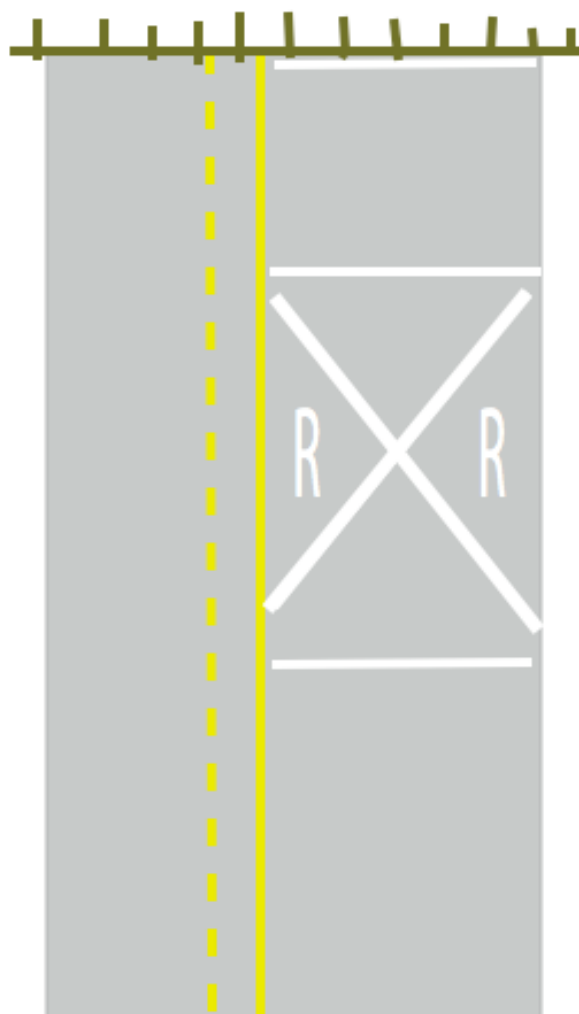
交差点の四方向に
STOPサインがあることが
あります。
この場合、それぞれの道路
で、車は一度停止しなければ
なりません。
車がそれぞれの道路で
何台も続いている場合は
One by One (交互に進む)
それぞれの道路の車が
停止した後に一台ごとに
進んでいます。

走行車線について



白い直線と黄色い直線上は、別のレーンに入ることはいけません。この図の場合、黄色の二重線は反対方向の道路との分岐線です

白い点線のところで、同じ方向上において車線変更ができます。



線路の手前の道路には上の図のような、R マークがふたつ書かれた表示があります。

線路手前では 15 MPH に速度を落として、電車が通っていないことが確認できたら、速度を早めて速やかに横断します。

電車が来ている場合は、停止して電車が過ぎるのを待ちます。

DETOUR

迂回路の標識とともに、オレンジの表示がある場合



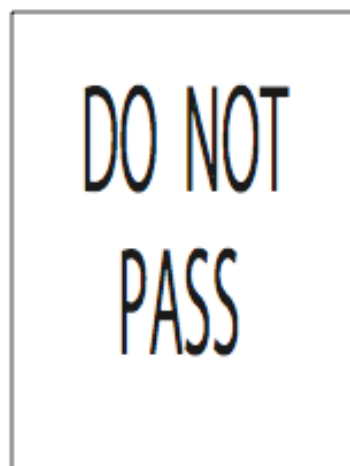
左側を通れ



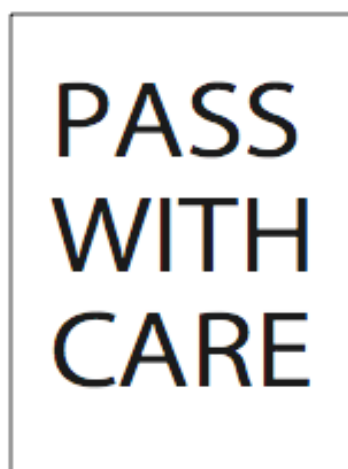
右側を通れ

道路作業中の近くにある標識





追い越し禁止の表示



追い越しをする場合には
注意して行なうように
という表示

PASS 通り過ぎる時は

with Care 注意して

駐車場のマーク



障害者用の駐車場
横の白い車線部分には、駐車できません。

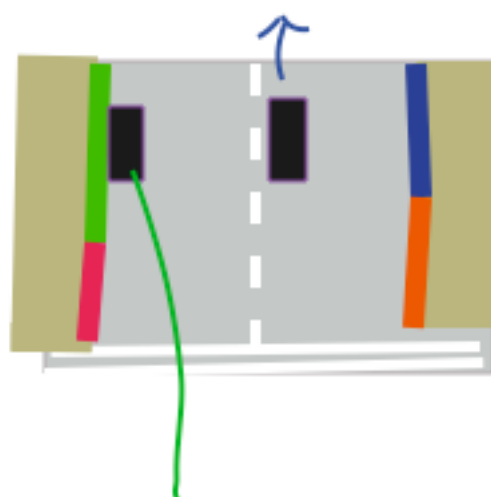


路肩の白い線は
その線の場所で乗り降りが
できます。

赤い線は駐車してはいけ
ない場所です。

黄色はその横に表示がある
場合があり、その条件に
あっている時だけ駐車でき
ますが、通常は運転手が
乗っている状態で人を
待つ場合などに停車で
きます。

緑の線は限られた時間内
だけ駐車できます。
通常、時間の制限が書いて
ある表示がそばにあるので、
それに従います。



駐車できるのは
表示の時間、曜日



青い線は、障害者のための
駐車場所です。

それ以外の車は駐車できま
せん

4 タバコ、飲酒について

タバコを車の窓から捨てたり灰を落としたりすることは禁止されています。カリフォルニア州では、一定の年齢以下の子供が車内にいる時にタバコを車内で吸うことも禁止されています。

飲酒は、基本的に禁止だと考えてよいと思います。

カリフォルニアでは、0.8%以上のアルコールが血中から検出された場合に違法とされていますが、ハワイ州では、0.5%から0.8%も違法とされています。これは、飲酒をして良いということではなく、規定の数値以下でも状況下で違法となり、その判断は、その時の警察の判断によるので飲酒をすることは好ましくありません。

州によって規定も違うので、それぞれ確認して下さい。

5 携帯電話について

州によって携帯電話などを運転中に使用することについて、規定が違います。カリフォルニア州は、運転中に携帯を使用できなくなりました。

片耳のイヤホンを使用しても良いことになっています。

運転中に電話を触ることは、できないと考えて下さい。

電話をかけていなくても誤解されて、弁解できないと、違法扱いになることもあるようです。

6 チャイルドシート（ベビーシート）について

赤ちゃんや子供用のシートを借りたりする場合は、装着位置について確認して下さい。子供の年齢によって前部座席、後部座席など規定がある場合

もあります。レンタカーのお店であらかじめ、自分が訪れる州の規定について尋ねておくと思います。

7 シートベルト着用

カリフォルニア州では、シートベルトは前部、後部座席、全員着用です。日本でもそのようになったようですが、これも気をつけたい部分です。うっかり忘れないようにして下さい。

8 毎回の確認

携帯電話のルールなど、年々交通ルールは変わっています。それぞれの州でアップデートを確認する必要があります。

自分の訪れる州の **DMV** の **HP** に、新しい規定は通常書かれていますので、英語ですが、確認しておいたほうが良いに決まっています。

この本では、最低限の基本ルールについてハワイとカリフォルニア州を中心に解説しました。

この他、雪深い地域などは、標識なども違うと思いますので、**DMV** の **HP** で標識についてハンドブックなどで確認することをお勧めします。

それから、ハンドブックには掲載されていないのですが、動物に注意の標識は割と多いと思います。速度を出さずに、動物を尊重して走ってほしいものです。